

ゼブラストップ活動実施中!

近年、交通事故の発生件数は緩やかな減少傾向にありますが、事故発生件数のうち、道路横断中の歩行者が被害に遭う事故の割合が増加しています。

千葉県では、横断歩行者等の保護の強化を目的として、歩行者等の優先義務を車両運転者へ徹底するため「ゼブラ・ストップ活動」を行っています。

車両を運転するときは、横断歩行者等に十分注意して運転しましょう。

歩行者も、道路を横断するときは飛び出しをせず、十分に安全確認を行ってから渡りましょう。

交通事故を防止するため、一人一人が交通ルールを守り、ゆとりある運転や思いやりのある交通マナーを心がけましょう。



前方

- ・前をよく見て安全運転
- ・横断歩道の周辺に歩行者がいないか注意



ブレーキ

- ・横断歩道の手前では「ブレーキ」操作で安全確認
- ・横断者がいる場合は横断歩道の手前で停まれる速度で進む



ライト

3ライト運動 で道路横断中の交通事故防止

1

ライト(前照灯)

暗くなってきたら早めにライトを点灯、ハイビームを小まめに活用し、横断者を早期発見



夕暮れ時に早めにライトを点灯することで、歩行者からも発見されやすくなります。

2

ライトアップ(目立つ)

横断者は、明るい色の服装や反射材を活用して自分を目立たせる



3

ライト(右側)

運転者は、右側からの横断者にも注意



ストップ

横断者がいる場合は必ず一時停止(ストップ)し、歩行者を優先

反射材グッズ

